

別表

1 審査項目及び配点

審査項目		評価事項	配点
1 業務理解度（20点）	1-1 業務目的の理解	本市の環境課題、地域特性等を捉えて、業務目的を十分に視野に入れ、その目的を達成するための適切な提案がされているか。	10
	1-2 提案内容の適合性	提案内容が本市の課題やニーズに沿って対応しているか。	10
2 提案内容の妥当性（50点）	2-1 業務の効率性・効果性	提案内容が効率的かつ効果的に実施されるよう工夫されているか。	10
	2-2 戦略・手法の検討性	提案された方針や手法は実現可能であり、検討性があるか。	10
	2-3 市民への訴求性	若者から高齢者まで多くの世代にとって、読みやすく分かりやすい計画となるようレイアウト・構成などの工夫が示されているか。	5
	2-4 計画の柔軟性・創意工夫	計画の柔軟性・創意工夫・中長期的視点で本編を構成し、短期的な取組や環境目標値等の見直しが必要な指標を別冊とすることで、適宜点検・評価を行える構成となる工夫があるか。また、施策の進捗状況を把握するため、成果指標ごとに適切な入力様式の工夫が示されているか。	5
	2-5 独自提案	本業務において、独自の提案があるか。	10
	2-6 価格の妥当性	提案価格が市場相場と比較して適切であり、提案内容に見合っているか。	10
3 実績・組織体制（20点）	3-1 同種・類似業務の実績	類似業務での実績があり、信頼できるか。	10
	3-2 組織体制の充実度	十分な経験と能力を有する体制が整備され、役割分担が明確か。	10
4 環境配慮・脱炭素への取組（10点）	4-1 企業の脱炭素への取組	企業の脱炭素への取組と提案内容の環境配慮企業として省エネ・再エネ導入などカーボンニュートラルの目標やSDGsに基づいた具体的な取組を実施しているか。	10
総得点＝審査項目合計（90点）＋環境加点（10点）＝【 /100】			

最低採択基準点：60点

2 採点基準

審査は、下表「採点基準表」に示す評価内容により評価し、採点基準に従い得点を算定します。

評価	基準	採点基準
5	特に優れている（期待を大きく上回る内容で実現性が高い）	配点×1.0
4	優れている（要求水準を十分に満たし、効果的な提案である）	配点×0.8
3	標準（要求水準を概ね満たしており、一般的な内容）	配点×0.6
2	やや劣っている（一部に不十分な点があり、改善の余地がある）	配点×0.4
1	劣っている（要求水準を満たしておらず、提案として不十分）	配点×0.2